

## 令和4年度 消防局組織目標

<b>組織名</b>	消防局	<b>部長</b>	消防局長 小林 佐登司 消防企画監 小林 徹
<b>組織の目的・方向性</b>	<p>火災、救急、救助事案をはじめとする各種災害に迅速かつ的確に対応し、市民生活の安心・安全を確保します。</p> <p>市民の生命、身体、財産を守るため、市民との協働による火災予防や応急手当の普及啓発を推進します。</p>		

## 消防局組織目標

消防局では、災害対応力を強化するとともに、消防団や防火協力団体、地域等と連携して、住宅用火災警報器の維持管理や事業所における適正な防火管理を推進し、火災の早期発見・通報、早期消火により、火災による被害の低減を図ります。

報道機関やSNS等を活用した消防広報を積極的に行い、市民の消防に対する認知度の向上を図り、防火意識の啓発に努めます。

救急需要対策として、救急車の適正利用や予防救急を推進するため、救急医療相談電話#7119、#8000（小児）、救急受診アプリQ助等の周知に努めます。

応急手当講習会等を開催し、バイスタンダーの養成を継続するとともに、医療関係者やにいがた救命サポーター制度協力事業所との連携を強化し、市民・消防・医療による救命の連鎖を推進して救命率の向上を図ります。

地震・風水害等による大規模災害の発生に備えるため、各種計画や訓練等の充実を図るとともに、消防団を中核とした地域防災力の充実強化を推進します。この方針のもと、消防局は今年度、次の3つの取組を重点的に実施します。

## 重点目標

- 1 火災による被害を低減します。
- 2 救命率の向上を図ります。
- 3 地震等の大規模災害へ備えます。

※重点目標における指標や取組状況は、各課組織目標をご覧ください。

## 評価

	重点目標の達成状況	目標数	3	達成数	3
<b>取組結果</b>	<p>火災を予防するため、機会をとらえて火災予防や住宅用火災警報器の設置及び維持管理についての広報を展開しました。</p> <p>火災の早期発見・通報、初期消火が実践されるなど、市民の協力もあり、建物火災の焼損棟数や焼損床面積が減少し、火災による被害の低減が図られました。</p> <p>市民・消防・医療による救命の連鎖を推進して救命率の向上を図りました。</p> <p>地震等の大規模災害発生に備え、食料等の調達及び供給に関する運用要領を策定するなど、本市が被災した際の受援体制の強化を図りました。</p>				
<b>今後の方向性</b>	<p>火災、救急、救助事案をはじめとする各種災害に迅速かつ的確に対応し、市民生活の安心・安全を確保します。また、市民との協働による火災予防や応急手当の普及啓発を推進するとともに、消防・救急体制の充実を図ります。</p>				